

S I P 第 3 期「スマートエネルギー・マネジメントシステムの構築」
社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更について

令和 8 年 5 月 2 8 日
スマートエネルギー・マネジメントシステムの構築
プログラムディレクター 浅野 浩志

今般、「スマートエネルギー・マネジメントシステムの構築」においては、令和 7 年度中間評価結果及び同評価結果を踏まえた新ビジョンに基づき、研究開発計画を一部更新したため、社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更を行いたい。主な変更内容は以下のとおり。

1. 内閣府ガバニングボード（令和 8 年 2 月 26 日開催）において、P D が作成した新ビジョンは妥当なものである、とされたことから、一部テーマの強化・再編内容を含む、課題全体に係る新ビジョンの内容を反映した。
2. 新ビジョンを踏まえて P D 及び S P D から提示された方針に基づき更新された、各研究開発テーマの令和 8 年度研究開発計画を反映するとともに、「実施体制」の変更（テーマ A2 の研究開発責任者の変更、及び、テーマ B3 の新規参画機関の追加）を反映した。
3. スタートアップ設立や課題間連携等の実績を追記した。
4. 内閣府の「SIP 評価に関する運用指針」に基づき、令和 8 年度に実施する評価の実施内容（ピアレビューのみ実施）を反映した。

以上